



平成 19 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 ジーエルサイエンス株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 森 憲 司
 (コード番号: 7705 東証第二部)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 高橋 良 彰
 (T E L 03-5323-6633)

平成 19 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社の通期業績につきまして、平成 18 年 11 月 9 日付当社「平成 19 年 3 月期中間決算短信(連結)」及び同日付当社「平成 19 年 3 月期個別中間財務諸表の概要」にて公表いたしました業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、配当金につきましては引続き 1 株当たり 45 円を予定しております。

記

1. 平成 19 年 3 月期 通期連結業績予想の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日) (単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	19,101	1,465	845
今回修正予想(B)	18,975	1,383	592
増 減 額 (B - A)	126	81	252
増 減 率 (%)	0.7	5.6	29.9
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期)	16,785	1,641	1,009

2. 平成 19 年 3 月期 通期個別業績予想の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日) (単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	13,946	1,404	858
今回修正予想(B)	13,800	1,363	723
増 減 額 (B - A)	145	41	134
増 減 率 (%)	1.0	2.9	15.7
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期)	12,941	1,759	1,101

3. 修正理由

修正理由につきましては、個別・連結の順で記載しております。

(1) 平成19年3月期通期個別業績予想の修正について

自動認識事業の業績は計画を上回る見込みです。一方分析機器事業の業績は、ポジティブリスト制対応関連製品を中心に拡販に努めた結果、前期比では6.6%増収の見込みですが、LC装置や固相抽出装置の不振から計画対比では若干下回る見込みとなりました。

また税効果の見直しに伴い、繰延税金資産284百万円の取り崩しによる当期純利益の減少(115百万円)が発生するため個別業績の予想を修正いたしました。

(2) 平成19年3月期通期連結業績予想の修正について

当社子会社テクノクーツ株式会社(コード番号:5217)は、平成19年5月1日発表のとおり、売上高は計画を上回るものの、特別損失として仕掛品評価損の計上、更には税効果の見直しにより繰延税金資産の取り崩しを行った結果、当期純利益等が計画を下回る見込みのため業績予想の修正を行っております。

また、当社子会社 ATAS GL International B.V.及び GL Sciences, Inc.(USA)も期初計画を下回る業績を見込んでおりますので、これらを総合し連結の業績予想を修正いたしました。

以上